

平成 30 年 2 月 8 日
日本原子力発電（株）

火山への配慮に関する施設の強度計算について

1. 強度計算の対象施設

「V-1-1-2-4-3 降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針」に示す「構造物への堆積荷重を考慮する施設」に対して強度計算を実施する。

ただし、非常用ディーゼル発電機（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を含む。）排気消音器及び排気管は堆積し難い構造であることから、強度評価は不要とした。

目録番号	目録名称	対象施設
V-3-別添 2-1-1	残留熱除去系海水系ポンプの強度計算書	・残留熱除去系海水系ポンプ
V-3-別添 2-1-2	ディーゼル発電機用海水ポンプの強度計算書	・非常用ディーゼル発電機（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を含む。）用海水ポンプ
V-3-別添 2-1-3	残留熱除去系海水ストレーナの強度計算書	・残留熱除去系海水系ストレーナ
V-3-別添 2-1-4	ディーゼル発電機用海水ポンプの強度計算書	・非常用ディーゼル発電機（高圧炉心市プレイ系ディーゼル発電機を含む。）用海水ポンプ
V-3-別添 2-1-5	ディーゼル発電機吸気フィルタの強度計算書	・ディーゼル発電機吸気フィルタ
V-3-別添 2-1-6	建屋の強度計算書	・原子炉建屋 ・タービン建屋 ・使用済燃料乾式貯蔵建屋
V-3-別添 2-2-1	防護対策施設の強度計算書	・中央制御室換気系冷凍機 ・非常用ディーゼル発電機（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を含む。）室ルーフトファン

2. 先行電力との相違

- ・海水ポンプ室の壁面によって風（台風）の影響が及ばない各海水ポンプは、風荷重を考慮しない評価を実施。また、風（台風）を考慮しないことで、評価対象部位にも相違あり。（建屋及び屋外設置の DG 吸気フィルタは風荷重を考慮）
- ・対象設備に対して設置する防護対策施設の評価（先行は防護対策施設なし）
- ・3D モデルによる建屋強度計算の詳細評価

以上